土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	三次町地区　急傾斜地崩壊対策事業に伴う測量・地質調査・設計・用地調査業務委託(交付金)その2
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	その他　自然斜面

ボーリング名	BorNo.R5-0	調査位置	広島県三次市三次町　地内			北緯	34° 49' 24.1700"
発注機関	広島県北部建設事務所			調査期間	令和5年10月10日～ 令和5年10月23日	東経	132° 48' 57.3200"
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP 173.79m	角度	180° 上 下 0° 90° 0°	方向	0°北 90°東 180°南 270°西	地盤勾配	26° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦地下工機　DO-C型
総削孔長	17.00m								エンジン	ヤンマー　NS-90EK型	ポンプ	東邦地下工機　BG-3C型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度—N値図	N値	深度 (m)	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
0	173.49	0.30		砂質土		黒褐			最上部層（表土） ・最上位は腐植混じる黒褐の腐葉土 ・砂は細ー中粒砂、細粒分を伴う																
1							rd2		崩積土 ・基岩同質の岩屑から成る崩壊堆積物 ・礫はφ20ー50mm程度の基岩同質の中ー粗礫が混入 ・場所的に確認石長L=10cm程度の玉石点在 ・基質は基岩風化帯起源の粘土質砂であり砂分は細ー中粒砂 ・φ5mm程度以下の細礫ー鉱物片を伴い粒度不均一		12	1.15	3	4	5	12	300					
2				礫混り粘土質砂									1.45											
												15	2.15	5	5	5	15	300					
3						暗褐							2.45											
							rd3					13	3.15	2	5	6	13	300					
4													3.45											
												17	4.15	6	5	6	17	300					
5	168.29	5.50											4.45											
												12	5.15	4	4	4	12	300					
6									崩積土 ・基岩同質の岩屑から成る崩壊堆積物 ・玉石は確認石長L=10cm程度の玉石が混入 ・礫はφ50mm程度以下の基岩同質の中ー粗礫、礫質支持を呈す ・基質は基岩風化帯を起源とする粘土質砂であり、砂分は細ー中粒砂 ・φ5mm程度以下の細礫ー鉱物片を伴い粒度不均一 ・場所的に原岩組織をやや不明瞭に残す風化土塊を挟む		5.45											
												24	6.15	7	8	9	24	300					
7				玉石混り砂礫		黄灰							6.45											
							rd3					19	7.15	6	7	6	19	300					
8	165.89	7.90											7.45											
												18	8.15	5	6	7	18	300					
9				礫混り粘土質砂		黄褐	rd3		崩積土 ・泥流状を呈す基質支持の崩壊堆積物 ・礫はφ20mm程度以下の基岩同質の細ー中礫及びクサリレキが混入 ・基質は基岩風化帯起源の粘土質砂 ・砂分は細ー中粒砂、粘性高く土柱状 ・GL-9.00-9.20m間、確認石長L=15cmの玉石が点在		8.45											
												50以上	9.00	貫入不能			50	0					
	164.09	9.70										20	9.35	4	10	6	20	300					
10													9.65											
												23	10.15	5	10	8	23	300					
11				砂礫		黄灰	rd3						10.45											
												28	11.15	12	8	8	28	300					
	162.19	11.60											11.45											
12	161.79	12.00		転石		青灰	rd3		崩積土 ・基岩同質の岩屑主体の崩壊堆積物 ・礫はφ50mm程度以下の基岩同質の細ー中礫、礫質支持を呈す ・基質は基岩風化帯を起源とする粘土質砂																
				砂礫		黄灰	rd3		流紋岩質の転石			13	12.15	4	4	5	13	300					
									崩積土 ・基岩同質の岩屑主体の崩壊堆積物 ・礫はφ50mm程度以下の基岩同質の細ー中礫、礫質支持を呈す ・基質は基岩風化帯を起源とする粘土質砂				12.45											
13	160.79	13.00										50以上	13.00	貫入不能			50	0					
												50以上	13.25	29	21		50	190					
												50以上	13.44		90		190						
14				玉石混り砂礫		淡灰	rd5		更新世段丘堆積物 ・確認石径φ200mm以下の玉石が混入 ・礫はφ75mm程度以下の円磨度中位な中ー粗礫 ・基岩同質礫をはじめ花崗岩質礫や泥質岩礫等から成り礫種に富む ・基質は中ー細粒砂、粒径幅広く細粒分を伴う			50以上	14.00	貫入不能			50	0					
	158.99	14.80																0						
15												50以上	15.00	貫入不能			50	0					
				流紋岩		青灰												0						
16									流紋岩質凝灰岩(CM) ・岩質は概ね新鮮かつ堅硬であるが、多亀裂で採取試料は岩片ー短柱状を呈す ・コア肌は滑らかでハンマーの打撃により澄んだ金属音を発する ・GL-16.10m以深、亀裂間隔は広くなり長柱状主体と成る ・岩級区分はCMクラスに分級される																	
17	156.79	17.00																						
18																								
19																								
20																								
21																								
22																								